

西東京市 図書館だより

平成22年(2010年) 1月15日

第36号

中央図書館

西東京市南町5-6-11
042-465-0823

保谷駅前図書館

西東京市東町3-14-30
042-421-3060

芝久保図書館

西東京市芝久保町5-4-48
042-465-9825

谷戸図書館

西東京市谷戸町1-17-2
042-421-4545

柳沢図書館

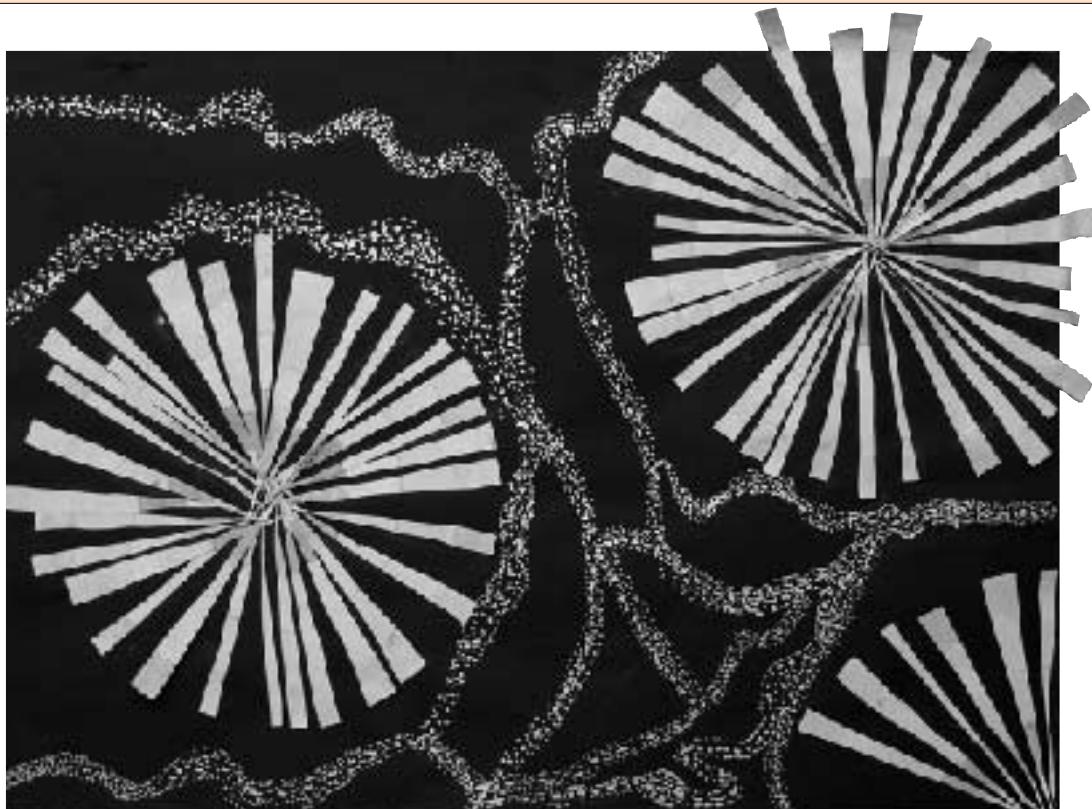
西東京市柳沢1-15-1
042-464-8240

ひばりが丘図書館

西東京市ひばりが丘1-2-1
042-424-0264

編集・発行:西東京市図書館

ホームページアドレス <http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>



春の色による平面構成

「春色の花火」

保谷第一小6年 安藤綾香

繊細で敏感な世代に

「ヤングアダルトサービス」

図書館における対象者の年齢別サービスは、成人サービス、児童サービス、そしてこの間に存在するヤングアダルト(略称「YA」)サービスとに分けることができます。

アメリカ図書館協会の「ヤングアダルト・サービス指針」(二〇〇三年)によると、ヤングアダルト Young Adultとは、「もはや自分を子どもだとは思っていないが、社会はおとなとは認めていない」世代と定義され、大人でもなく子どもでもない、狭間の世代といえます。西東京市図書館では、十三歳から十八歳までを対象としています。

この世代は大人に近い見た目を持ちつつも、社会的経験はまだ浅く、身体的にも、知的・社会的にも成長していく時期です。彼らの「知る権利」を保障し、多様化・複雑化する現代社会の中で生きていくために、彼らが自己の意見を形成し、問題解決の力を身に付けていくのを援助していくことも図書館の役割です。YA世代の多様な読書要求に応えるために、様々なジャンルから資料を収集し、提供しています。

けれども、実際の利用状況を見ると、年齢別の登録利用者数では、YA世代は小学生と比べると減少している現状があります。中学・高校と進むにつれ、勉強や部活動などで忙しくなり、図書館から足が遠のくようです。彼らの足が向くよう、魅力ある場所としていくことが図書館の課題のひとつであるといえます。

また、公共図書館はYA世代の社会参加の「場」ともいわれています。そこで、西東京市図書館では、YA世代が自ら投稿するフリーペーパー「YA!YA!YA!ペーパー」を用意し、直接顔をあわせることはなくても、YA世代の利用者同士の紙面上でのコミュニケーションが行われるようにしています。

YAサービスを通じて、図書館がYA世代の「居場所」のひとつになることをめざしています。

★声の広報をお届けしています。

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎421-4545)へお問い合わせを